

平成29年度
運動部活動（課外活動）に関する調査結果

島根県教育庁保健体育課

I 調 査 概 要

II 調 査 結 果

1 小 学 校

2 中 学 校

3 高 等 学 校

III 結 果 推 移

※県内すべての公立小中高が対象

ア、県内全ての学校対象の調査
運動部活動（課外活動）に関する調査・回答用紙【小学校用】

この調査は3年に1度実施しており、本県の児童生徒の体力向上に向けた施策、及びよりよいスポーツ活動の在り方を考える上での資料となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いします。なお、回答はご記入の上、所管市町村教育委員会へ提出してください。また、本調査結果は来年度4月に県教育庁保健体育課のホームページで公開します。

回答に当たってはすべて鉛筆を使用してください。

選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてご回答ください。

○: 空白マーク ●: 正しいぬりつぶし ◐: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

学校名 記載者

1. スポーツ少年団や、地域及び保護者会等が主体となって年間継続して活動するスポーツ活動（以下、地域スポーツ活動と略す）と学校の関係について回答してください。

- (1) 地域スポーツ活動の有無について回答してください。

○ 校区内に活動がある ○ 校区内に活動はない（2.へ）

- (2) 地域スポーツ活動の性格について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

○ 校内の運動部から移行した組織が多い
○ 従来から活動している組織が多い
○ 把握していない

- (3) 地域スポーツ活動について、学校は把握されていますか。

○ はい
○ いいえ

- (4) 地域スポーツ活動への教職員の参画について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

○ 校区内の活動に参画するよう勤めている
○ 校区内に限らず居住地近隣の地域の活動に参画するよう勤めている
○ 特に参画の勤めはしていない

- (5) 地域スポーツ活動への学校施設（体育館・運動場）利用について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

○ 原則開放している
○ 活動内容を判断し開放している
○ 地域の管理団体の判断により調整している
○ 開放しない場合が多い（理由：近隣に運動施設があるため）
○ 開放しない場合が多い（理由：老朽化等、運動施設の事情により）
○ 開放しない場合が多い（理由：施設管理上の問題から）

2. 児童の体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取り組みがあればご記入ください。（例：合同練習会、共通トレーニング指導など）

(6)

3. 運動嫌いの児童や、運動離れの児童に対して、体を動かしたり、運動に親しんだりするための取り組み（体育の授業以外で）があればご記入ください。

(7)

4. 【別紙回答】運動部活動（課外活動）の実施状況について、「ア、期間限定大会対応型」と「イ、年間をととしての継続活動型」に分けて別紙に回答してください。

* 「ア、期間限定大会対応型」…部としては設置せず大会等のために必要に応じて課外に活動している。
* 「イ、年間をととしての継続活動型」…運動部を設置し継続して活動している。

5. 【別紙回答】「イ、年間をととしての継続活動型」に参加している児童以外で、学校外で行われているスポーツ活動への参加児童数について回答してください。

◀対象となるスポーツ活動▶
前項「地域スポーツ活動」や「スイミングスクール、バレエ教室等」で、組織があり平均して1週間に2日以上のあるもの

ありがとうございました。質問は以上です。

ア. 県内全ての学校対象の調査
運動部活動（課外活動）に関する調査・回答用紙【中学校用】

この調査は3年に1度実施しており、本県の児童生徒の体力向上に向けた施策、及びよりよいスポーツ活動の在り方を考える上での資料となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いします。なお、回答はご記入の上、所管市町村教育委員会へ提出してください。また、本調査結果は来年度4月に県教育庁保健体育課のホームページで公開します。

回答に当たっては、すべて鉛筆を使用してください。

選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてご回答ください。

○: 空白マーク ●: 正しいぬりつぶし ◐: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

学校名

記載者

1. 部活動の実施状況について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(1) 平日の「休業日」について

- ☐ 学校で一斉に設けている（理由：学級会・生徒会活動等にあてるため）
☐ 学校で一斉に設けている（理由：完全休息のため）
☐ 学校で一斉に設けている（理由：その他）
☐ 一斉ではないが、各部で設けている（理由：完全休息のため）
☐ 一斉ではないが、各部で設けている（理由：その他）
☐ 特に設けてなく、今後設ける予定がある
☐ 特に設けてなく、今後設ける予定はない

(2) 土・日曜日（祝日）の部活動について

- ☐ 活動しないように取り決めている
☐ 指導者の判断に任せていて、両日とも活動する場合が多い
☐ 指導者の判断に任せていて、どちらか活動する場合が多い
☐ 大会等が近い場合は実施している
☐ その他

(3) 定期試験前の部活動について

- ☐ 取り決めがある ☐ 取り決めはない

(4) 部活動への加入の仕方

- ☐ 全員加入を原則としている ☐ 任意加入としている ☐ その他

(5) 入部に際しての生徒の希望

- ☐ 生徒の第一希望の部へ入部させている
☐ 第一希望以外の部に変更させることもある

☐ その他

2. 勤務時間外の部活動について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(6)

- ☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：指導者の積極的な姿勢によって）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：生徒の要求が強いため）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：勤務時間内では十分でないため）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：その他）
☐ 勤務時間外は部活動を行っていない

3. 保護者との連携について回答してください。（複数回答可）

(7)

- ☐ 定期的に保護者対象の連絡会を開いている ☐ 保護者との交流会などを開いている
☐ 部活動参観日を設けている ☐ 通信などを発行している
☐ 保護者対象の意識調査を実施している ☐ 特に何もしていない
☐ その他

4. 地域スポーツ活動への学校施設（体育館・運動場）利用について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(8)

- ☐ 原則開放している
☐ 活動内容を判断し開放している
☐ 地域の管理団体の判断により調整している
☐ 開放しない場合が多い（理由：近隣に運動施設があるため）
☐ 開放しない場合が多い（理由：老朽化等、運動施設の事情により）
☐ 開放しない場合が多い（理由：施設管理上の問題から）

5. 【別紙回答】運動部活動に加入していない生徒で、運動部活動以外のスポーツ活動に参加している人数について別紙に回答してください。（運動部活動以外のスポーツ活動：地域スポーツ活動やスイミングスクール等で、組織があり、平均して1週間に2日以上活動があるもの）

6. 運動部活動における地域のスポーツ指導者の活用状況について回答してください。

(9) 地域のスポーツ指導者の活用の有無について

- ☐ 活用をしている（→活用状況について別紙6（1）（2）に回答してください。）
☐ 活用していない

(10) 地域のスポーツ指導者を活用する上での問題点や要望等

7. 大会への参加経費について、あてはまるもの一つ選び回答してください。

- (11) 県内大会へ参加する経費について
☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他
- (12) ブロック大会へ参加する経費について
☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他
- (13) 全国大会へ参加する経費について
☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他
- (14) 学校負担の内訳について（複数回答可）
☐ PTA（保護者負担の体育後援会等を含む） ☐ 後援会（PTA会員以外も入会できる）
☐ 生徒会 ☐ 特別寄付
☐ その他

8. 運動部活動実施上の主な問題点を2つ選択してください。（2つ選択）

- (15)
☐ 施設・用具の問題 ☐ 活動時間の問題 ☐ 部員の経済的負担
☐ 部員不足 ☐ 指導者の問題 ☐ その他

9. 部活動をより良い方向へ進めるための方策について2つ選択してください。（2つ選択）

- (16)
☐ 施設・設備・用具の充実 ☐ 生徒の過重負担の軽減とゆとり確保
☐ 個人負担の軽減や財源の確保 ☐ 学校・保護者・地域の協力や共通理解
☐ 小中高一貫した指導体制 ☐ 外部・地域指導者の活用等
☐ 指導者の適正配置や採用等 ☐ 指導者養成と研修制度の確立
☐ 教職員間の共通理解 ☐ その他

10. 生徒の体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取り組みがあればご記入ください。（例：合同練習会、共通トレーニング指導など）

(17)

11. 運動嫌いの生徒や、運動離れの生徒に対して、体を動かしたり、運動に親しんだりするための取り組み（体育の授業以外で）があればご記入ください。

(18)

質問は以上です。ありがとうございました。

ア. 県内全ての学校対象の調査
運動部活動（課外活動）に関する調査・回答用紙【高等学校用】

この調査は3年に1度実施しており、本県の児童生徒の体力向上に向けた施策、及びよりよいスポーツ活動の在り方を考える上での資料となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いします。なお、回答はご記入の上、保健体育課へ提出してください。また、本調査結果は来年度4月に県教育庁保健体育課のホームページで公開します。

回答に当たっては、すべて鉛筆を使用してください。

選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてご回答ください。

☐: 空白マーク ☒: 正しいぬりつぶし ☐: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

学校名

記載者

1. 部活動の実施状況について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(1) 平日の「休業日」について

- ☐ 学校で一律に設けている（理由：学級会・生徒会活動等にあてるため）
☐ 学校で一律に設けている（理由：完全休息のため）
☐ 学校で一律に設けている（理由：その他）
☐ 一律ではないが、各部で設けている（理由：完全休息のため）
☐ 一律ではないが、各部で設けている（理由：その他）
☐ 特に設けてなく、今後設ける予定がある
☐ 特に設けてなく、今後設ける予定はない

(2) 土・日曜日（祝日）の部活動について

- ☐ 活動しないように取り決めている
☐ 指導者の判断に任せていて、両日とも活動する場合が多い
☐ 指導者の判断に任せていて、どちらか活動する場合が多い
☐ 大会等が近い場合は実施している
☐ その他

(3) 定期試験前の部活動について

- ☐ 取り決めがある ☐ 取り決めはない

(4) 部活動への加入の仕方

- ☐ 全員加入を原則としている ☐ 任意加入としている ☐ その他

(5) 入部に際しての生徒の希望

- ☐ 生徒の第一希望の部へ入部させている ☐ 第一希望以外の部に変更させることもある
☐ その他

2. 勤務時間外の部活動について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(6)

- ☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：指導者の積極的な姿勢によって）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：生徒の要求が強いため）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：勤務時間内では十分でないため）
☐ 勤務時間をこえて部活動を行っている（理由：その他）
☐ 勤務時間外は部活動を行っていない

3. 保護者との連携について回答してください。（複数回答可）

(7)

- ☐ 定期的に保護者対象の連絡会を開いている ☐ 保護者との交流会などを開いている
☐ 部活動参観日を設けている ☐ 通信などを発行している
☐ 保護者対象の意識調査を実施している ☐ 特に何もしていない
☐ その他

4. 【別紙回答】運動部活動に加入していない生徒で、運動部活動以外のスポーツ活動に参加している人数について別紙に回答してください。（運動部活動以外のスポーツ活動：地域スポーツ活動やスイミングスクール等で、組織があり、平均して1週間に2日以上活動があるもの）

5. 運動部活動における地域のスポーツ指導者の活用状況について回答してください。

(8) 地域のスポーツ指導者の活用の有無について

- ☐ 活用をしている（→活用状況について別紙5（1）（2）に回答してください。）
☐ 活用していない

(9) 地域のスポーツ指導者を活用する上での問題点や要望等

6. 大会への参加経費について、あてはまるものを一つ選び回答してください。

(10) 県内大会へ参加する経費について

- ☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他

(11) ブロック大会へ参加する経費について

- ☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他

(12) 全国大会へ参加する経費について

- ☐ 公費と学校負担 ☐ すべて学校負担 ☐ 学校負担と個人負担 ☐ すべて個人負担 ☐ その他

(13) 学校負担の内訳について（複数回答可）

- ☐ PTA（保護者負担の体育後援会等を含む）
☐ 生徒会
☐ その他
- ☐ 後援会（PTA会員以外も入会できる）
☐ 特別寄付

7. 運動部活動実施上の主な問題点を2つ選択してください。（2つ選択）

(14)

- ☐ 施設・用具の問題
☐ 活動時間の問題
☐ 部員の経済的負担
☐ 部員不足
☐ 指導者の問題
☐ その他

8. 部活動をより良い方向へ進めるための方策について2つ選択してください。（2つ選択）

(15)

- ☐ 施設・設備・用具の充実
☐ 生徒の過重負担の軽減とゆとり確保
☐ 個人負担の軽減や財源の確保
☐ 学校・保護者・地域の協力や共通理解
☐ 小中高一貫した指導体制
☐ 外部・地域指導者の活用等
☐ 指導者の適正配置や採用等
☐ 指導者養成と研修制度の確立
☐ 教職員間の共通理解
☐ その他

9. 生徒の体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取り組みがあればご記入ください。
（例：合同練習会、共通トレーニング指導など）

(16)

10. 運動嫌いの生徒や、運動離れの生徒に対して、体を動かしたり、運動に親しんだりするための取り組み
（体育の授業以外で）があればご記入ください。

(17)

質問は以上です。ありがとうございました。

Ⅱ 調査結果

◆小学校

○運動部活動（課外活動）の実施状況について

- ・ 前回調査時と比較して、「大会対応型」としての部活動数は68部減少し、「継続運動部活動型」として活動する部活動の数は139部増加した。

○学校外で行われるスポーツ活動への参加児童数

- ・ 前回調査時よりも、学校外で行われるスポーツ活動へ参加する児童数は358名増加している。

◆中学校

○運動部活動実施上の問題点について

- ・ 「部員不足」（34.4%）と「指導者の問題」（33.9%）の2つで全体の半数以上を占めた。
- ・ 前回調査と比較して、「指導者の問題」についての問題点が増加し（+6.9%）、「活動時間」についての問題が増加（+2.4%）している。

○運動部活動をより良くするための方策

- ・ 「指導者の適正配置や採用」（30.3%）で最も割合として高かった。
- ・ 前回調査と比較して、「地域指導者の活用」（+4.5%）と「生徒の過重負担の軽減（+4.6%）」が増加した。

○地域スポーツ指導者の活用状況について

- ・ 前回調査時よりも、地域スポーツ指導者を活用する学校は増加している（+16校）。
- ・ 週平均指導日数は「1日未満」は減少（-5.3%）し、「1～2日」（+8.9）「5日以上」（+6.2）が増加している。

○運動部活動の状況について

- ・ 部活動数は前回調査と比較して58部増の747部となった。社会体育で活動する生徒が、中体連主催の大会出場に出場する際に加入している種目を部活動数に加えていることが増加の原因だと考えられる。
- ・ 部員数は平成26年度から131名の減少であった。（平成23年から26年までは583名の減少）

◆高等学校

○運動部活動実施上の問題点について

- ・ 「部員不足」（28.2%）と「指導者の問題」（28.2%）の2つで全体の約半以上を占めた。
- ・ 前回調査と比較して増加した問題点は「部員の経済的負担」（+5.9%）、「施設・用具」（+4.7%）であった。

○運動部活動をより良くするための方策

- ・ 「指導者の適正配置や採用等」（23.9%）と「個人負担の軽減や財源の確保」（22.4%）の2つで全体の約半数を占めた。
- ・ 前回調査と比較して増加した方策は、「個人負担の軽減や財源の確保」（+9.7%）、「学校・保護者・地域の協力や共通理解」（+7.1%）等であった。
- ・ 前回調査と比較して減少した方策は、「指導者の適正配置や採用等」（-10.2%）、「小中高一貫した指導体制」（-3.9%）等であった。

○地域スポーツ指導者の活用状況について

- ・ 前回調査時よりも、地域スポーツ指導者を活用する学校数は増加し（+6校）、活用人数も増加している（+15人）。
- ・ 報償費支出負担者は、学校単独（+2.4%）とその他（+3.0）で支出し地域スポーツ指導者を活用する学校が増えている。

○運動部活動の状況について

- ・ 部活動数は前回調査時よりも5部減少の621部で、部員数は前回よりも183名増の8,623名であった。（平成23年から26年は364名の減少）

Ⅱ-1 小学校（回答数：202校）

1. 運動部活動（課外活動）の実施状況について

ア 「期間限定大会対応型」 ※部としては設置せず、大会等のために必要に応じて課外に活動する。

実施校数	種目名		参加児童数					活動期間				活動日数	土日祝日の活動校数		
			3年生以下	4年生	5年生	6年生	合計	年間	半年	3ヶ月	2ヶ月未満	週平均	活動する	場合による	活動しない
151	陸上競技	男子	233	608	1,537	1,883	4,261	1	1	5	140	3.3	3	2	138
		女子	173	602	1,441	1,905	4,121								
54	器械体操	男子	88	265	368	369	1,090	1		1	50	3.1	1		51
		女子	97	325	389	384	1,195								
39	水泳	男子	98	176	202	284	760	1			36	2.8	1		37
		女子	89	158	179	232	658								
37	バスケットボール	男子	20	19	125	341	505	1		1	36	3.7	4	4	29
		女子	12	14	135	354	515								
11	サッカー	男子	14	17	34	74	139				11	2.8			11
		女子	9	9	35	98	151								
9	相撲	男子	62	45	50	69	226				9	3.3			9
		女子	18	3	4	6	31								
5	卓球	男子	8	6	8	8	30				5	3.6	1		4
		女子	6	6	8	8	28								
4	クロスカントリー	男子		2	6	7	15				4	2.3			4
		女子		3		8	11								
4	ホッケー	男子	4	5	12	14	35			1	3	3.3			4
		女子	2	13	18	16	49								
3	ソフトボール（野球）	男子	9	13	11	12	45	2			1	3.7	3		
		女子		2	2	1	5								
2	タグラグビー	男子		7	5	17	29	1	1			2.0		1	1
		女子		2	6	7	15								
2	バレーボール	男子	1				1	2				3.5	2		
		女子	10	2	6	4	22								
2	一輪車	男子	6	2	4	2	14				2	3.5			2
		女子	4	3	1	2	10								
1	ソフトテニス	男子		3	2	2	7	1				1.0	1		
		女子	1		1	3	5								
1	剣道	男子	2	2	2	4	10								
		女子	4	2	2	1	9								
325	合計	男子	545	1,170	2,366	3,086	7,167	10	2	8	297	3.0	16	7	290
		女子	425	1,144	2,227	3,029	6,825								

Ⅱ-1 小学校（回答数：202校）

イ 「年間をととしての継続活動型」 ※運動部を設置し、継続して活動している。

実施校数	種目名		参加児童数					活動期間				活動日数	土日祝日の活動校数		
			3年生以下	4年生	5年生	6年生	合計	年間	半年	3ヶ月	2ヶ月未満	週平均	活動する	場合による	活動しない
29	野球	男子	46	60	66	46	218	27				2.9	23	6	
		女子	5	7	2	7	21								
22	バレーボール	男子	7	5	2	5	19	20				2.8	15	5	
		女子	29	30	47	42	148								
20	サッカー	男子	39	31	33	39	142	19				2.6	16	3	1
		女子	4	1	4	2	11								
17	剣道	男子	27	16	11	11	65	16				1.8	7	5	4
		女子	21	11	7	5	44								
16	水泳	男子	84	40	21	15	160	15				2.3	9	4	2
		女子	61	36	19	16	132								
11	バスケットボール	男子	42	23	13	27	105	11				2.9	9	1	1
		女子	18	8	17	21	64								
7	陸上競技	男子	8	26	20	25	79	5			1	1.7	4		2
		女子	6	24	18	19	67								
7	テニス	男子	2	2	5	11	20	6				2.1	4	1	2
		女子	5	3	5	3	16								
6	柔道	男子	7	6	9	11	33	6				2.3	3	1	2
		女子	2	1	7	2	12								
5	ダンス	男子	1				1	4				1.6	2	2	
		女子	6	7	8	7	28								
5	器械体操	男子	5	23	18	18	64	3			1	1.8	1	1	2
		女子	6	19	20	16	61								
4	ホッケー	男子	6	6	2	7	21	3	1			2.3	2		2
		女子	7	4	2	6	19								
4	卓球	男子	4	2	8	4	18	4				3.3	2	2	
		女子	3	1	1	2	7								
3	ドッジボール	男子	3	2	7	5	17	3				2.3	1	2	
		女子	5	1	2	3	11								
3	空手	男子	3			2	5	3				2.0	2	1	
		女子		1			1								
2	バドミントン	男子			4	3	8	2				2.0	1	1	
		女子	1												
2	バレエ	男子				1	2	2				2.0	2		
		女子	1												
1	相撲	男子	2	2	1	2	7	1				1.0			1
		女子													
1	スキー	男子	1			1	2			1		3.0		1	
		女子		1	1		2								
1	アーチェリー	男子			1		1	1				1.0	1		
		女子													
1	レスリング	男子	3				3	1				2.0	1		
		女子													
1	自転車	男子	1	2		3	6		1			3.0		1	
		女子		3		1	4								
1	キックボクシング	男子	2	1			3	1				2.0			1
		女子													
1	ラグビー	男子	8		1	1	10	1				2.0		1	
		女子	2				2								
170	合計	男子	252	222	190	206	870	154	2	1	2	2.2	105	38	20
		女子	156	142	145	145	588								

Ⅱ-1 小 学 校

回答数 203校

1. 地域スポーツ活動との関係について

(1) 活動の有無について	回答数	%
ア 校区内に活動がある	188	92.6
イ 校区内に活動がない	14	6.9

【以下の問は「校区内に地域スポーツ活動がある」とした188校が回答】

(2) 活動の性格について	回答数	%
ア 校内の運動部から移行した組織が多い	12	6.4
イ 従来から活動している組織が多い	152	80.9
ウ 把握していない	24	12.7

(3) 学校の把握について	回答数	%
ア 把握している	172	91.5
イ 把握していない	16	8.5

(4) 活動への教職員参画について	回答数	%
ア 校区内の活動へ参画するよう勧めている	2	1.1
イ 居住地近隣の活動に参画するよう勧めている	7	3.7
ウ 特に勧めていない	179	95.2

(5) 活動への学校施設開放について	回答数	%
ア 原則開放している	142	75.5
イ 活動内容を判断し開放している	32	17.0
ウ 地域の管理団体の判断により調整している	11	5.9
エ 開放しない場合が多い		
a 近隣に運動施設がある	2	1.1
b 運動施設の事情（老朽化等）	0	0
c 施設管理上の問題	1	0.5

2. 体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取組

- ・全教職員で指導
- ・リーダーを決めて主体性を育成
- ・連絡会や担当者会の実施
- ・スポーツテストの結果を基にした「持久力」「柔軟性」を高める指導
- ・積極的な大会参加の促し
- ・学校評価の目標に設定し、体育部会で取り決めの重点を決定
- ・朝マラソン・業間マラソン、縄跳び、持久走記録会
- ・しまねっ子体操
- ・春秋の陸上トレーニング、夏冬の卓球一輪車・ダンス練習
- ・体幹を整えることを意識した運動の継続
- ・体力面で弱い部分を中心に共通トレーニングの実施
- ・準備運動として走ることの取り入れ
- ・課外活動は、大会の参加の有無にかかわらず、3年生以上または4年以上全員参加
- ・前半は全員参加、後半は選手中心の練習
- ・地域の陸上やバスケの他校との合同練習会を実施
- ・地域のスポーツ団体や指導者と連携したスポーツ教室の実施や大会参加

3. 運動嫌いの児童や、運動離れの児童に対しての取り組み

- ・ 始業前や業間の運動（マラソン・縄跳び、ダンス、遊具、ラジオ体操、柔軟運動、一輪車、竹馬等）
- ・ 児童朝礼での運動
- ・ 放課後の体力づくり・運動教室の実施
- ・ ロードレース大会、縄跳び大会、腕相撲大会・全校体操発表会・タグラグビー大会の開催
- ・ 水泳教室・体操教室やスキー教室・相撲教室等の実施
- ・ 全校登山遠足
- ・ しまねっ子元気アッププログラムの活用
- ・ 元気アップカーニバルの開催
- ・ 姿勢保持等に向けての体幹トレーニング
- ・ 登り棒で年間の通算、何m登れるかの競争
- ・ 週1回の廊下の雑巾がけ
- ・ 歯磨き時のつま先立ち
- ・ けん玉協会の級位・段位への挑戦
- ・ 遊具遊びや体づくりチャレンジカード（鉄棒、登り棒、雲梯等）の活用
- ・ 異学年交流、縦割り班活動、全校遊び
- ・ 児童会と連携した体力アップ週間・スポーツチャレンジデーや運動集会・運動教室等の開催
- ・ 芝生の校庭を生かした裸足での遊びや運動教材の工夫
- ・ アスレチック施設の活用
- ・ 校舎内の空きスペースを利用した運動に親しむ場（ケンパゾーン、ジャンプゾーン等）の設置
- ・ 自由に活用できる運動用具（鉄棒、マット、縄跳びジャンピングボード等）の常備と配置の工夫
- ・ 投運動に関する用具を児童昇降口に配置し活用
- ・ 遊具・設備の整備や草刈り等運動遊びができる環境整備
- ・ 週に1度のロング昼休みの導入
- ・ 外遊びの奨励
- ・ 業間・昼休みの体育館使用割り当てによる体育館遊びの奨励
- ・ 体育主任による体育授業充実のための教職員向け資料の配布
- ・ 休み時間に教員が児童と一緒に運動に親しむことの共通理解
- ・ 体育だよりの発行による家庭への啓発
- ・ 長期休業中に親子で運動するチャレンジカードの活用や認定証の配布
- ・ P T A と連携した活動量調査や運動遊びの実施
- ・ 外部講師による講演と実技

Ⅱ-2 中学校

回答数 96校

1. 部活動の実施状況について

(1) 平日の「中止日」について

	回答数	%
ア 学校で一斉に設けている		
a 学級会・生徒会活動等にあてるため	19	20
b 完全休息のため	25	26.3
c その他	37	38.9
イ 一斉ではないが各部で設けている		
a 完全休息のため	7	7.4
b その他	4	4.2
ウ 特に設けていない		
a 今後設ける予定がある	0	0
b 予定はない	3	3.2

(2) 土・日曜日（祝日）の活動について

	回答数	%
ア 活動しないよう取り決めている	1	1.0
イ 指導者の判断に任せている		
a 両日とも活動する場合が多い	40	41.7
b どちらか活動する場合が多い	43	44.7
ウ 大会等が近い場合は実施している	6	6.3
エ その他	6	6.3

(3) 定期試験前の活動について

	回答数	%
ア 取り決めがある	96	100
イ 取り決めはない	0	0

(4) 部活動への加入について

	回答数	%
ア 全員加入を原則としている	41	42.7
イ 任意加入としている	54	56.3
ウ その他	1	1.0

(5) 入部の際の生徒の希望について

	回答数	%
ア 第1希望へ入部させる	92	95.8
イ 第1希望以外に変更させることもある	1	1.0
ウ その他	3	3.1

2. 勤務時間外の部活動について

	※複数回答	回答数	%
ア 勤務時間を超えて活動している			
a 指導者の積極的な姿勢によって		25	26.0
b 生徒の要望が強いため		2	2.1
c 勤務時間内では十分でないため		49	51.0
d その他		20	20.8
イ 勤務時間外は活動をしな		0	0

3. 保護者との連携について

	※複数回答	回答数	%
ア 定期的に連絡会等を実施している		67	37.4
イ 交流会等を実施している		48	26.8
ウ 部活動参観日を実施している		16	8.9
エ 部活動通信等を発行している		31	17.3
オ 意識調査を実施している		3	1.7
カ 特にしていない		5	2.8
キ その他		9	5.0

4. 地域スポーツ活動への学校施設利用について

	回答数	%
ア 原則開放している	64	67.4
イ 活動内容を判断し開放している	25	26.3
ウ 地域の管理団体の判断により調整している	6	6.3
エ 開放しない場合が多い		
a 近隣に運動施設がある	0	0
b 運動施設の事情（老朽化等）	0	0
c 施設管理上の問題	0	0

5. 運動部活動以外のスポーツ活動への参加状況（運動部活動加入者は除く）

	第1学年	第2学年	第3学年	合計
男子	164	138	148	450
女子	94	82	67	243

※組織化され週平均2日以上のあるもの

II-2 中学校

回答数 96校

6. 地域スポーツ指導者の活用状況について

地域のスポーツ指導者の活用について

	回答数	%
ア 活用をしている	63	65.6
イ 活用していない	33	34.4

運動部活動名	校数	人数	週平均指導日数				報償費支出負担者				
			5日以上	4日	2-1日	未1日	県事業	市町村	学校単独	その他	ボランティア
陸上競技	6	6	0	5	0	1	4	0	1	0	1
野球	12	12	2	1	8	1	6	0	0	0	5
ホッケー	2	2	0	1	1	0	1	0	0	1	0
バレーボール	12	13	5	1	6	0	7	1	0	0	5
バドミントン	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
バスケットボール	18	19	6	2	10	0	13	0	1	1	3
ソフトテニス	14	16	3	4	6	3	8	0	0	1	7
卓球	19	22	2	2	9	8	10	0	1	0	6
体操競技	4	4	0	1	3	0	4	0	0	0	0
ソフトボール	3	3	1	0	1	1	2	0	0	0	1
水泳	3	3	2	0	1	0	0	0	1	2	0
柔道	11	11	2	3	3	2	6	0	1	0	2
サッカー	6	7	2	1	2	2	5	0	0	0	2
剣道	13	13	0	4	6	2	7	0	0	0	5
弓道	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1
カヌー	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
合計	126	134	26	26	57	20	76	1	5	5	38
%			20.2	20.2	44.2	15.5	60.8	0.8	4.0	4.0	30.4

地域スポーツ指導者を活用している上での良い効果

- ・体力、技術の向上につながっている。
- ・生徒の特性に応じて技術指導をしてもらえる。
- ・専門的な指導を受けることができる。
- ・複数体制で生徒の安全管理も含めた関わりが可能となる。
- ・指導者の指導力の向上
- ・小学校時代から子どもをよく理解しており、指導の上でも生活面なども細かく行ってもらえている。
- ・練習メニューを考えてもらえることなど、競技経験のない教員にとって負担が軽減された。
- ・地域行事、活動との連携
- ・教員とは違った視点からの話や関わりを持っていただけて、生徒の人間形成に役立っている。
- ・地域スポーツとしても指導をされているので、生徒が部活動と地域スポーツでの指導内容に一貫性をもって活動できる。
- ・地域の方に学校教育に対する理解を深めていただき、良き応援者となっていていただくことができる。

地域のスポーツ指導者を活用する上での問題点や要望

○問題点

- ・ボランティアで、また仕事を休んで関わっていただいている
- ・部活動日と都合が合わないため、継続的な指導が難しい
- ・勝利至上主義によるいきすぎた指導
- ・学校の部活動に対する方針を共通理解しないと意にそぐわない活動になる
- ・地域指導者への報酬等の捻出に苦慮している
- ・部活動顧問との連携・調整
- ・生徒指導面で連携が難しい
- ・部活動顧問より立場が強くなる
- ・部活動顧問との指導内容の差異
- ・派遣できる部活に限られていて不公平感がある
- ・指導力・教育的な指導が可能な外部コーチが少ない
- ・地域指導者に社会体育への移行の受け皿になってもらうための体制づくり
- ・時間や経費面で制約がある
- ・部活動顧問が一緒にいないと活動できないため負担軽減にはつながっていない

○要望

- ・外部指導者派遣制度を拡大してほしい（派遣人数、回数、金額の増大）
- ・地域指導者を探すことが大変である（近くにいない）
- ・地域指導者のみで活動できる体制づくり
- ・地域指導者の確保（休日のみでは意味がない）
- ・地域指導者が引率、監督ができるように
- ・教職員の公務と部活動を切り離していくべき

7. 大会参加経費について

	公費と学校負担	すべて学校負担	学校負担と個人負担	すべて個人負担	その他
県内大会へ参加する経費について	36	15	31	0	14
ブロック大会へ参加する経費について	40	13	22	1	19
全国大会へ参加する経費について	39	11	21	0	23

学校負担の内訳

	※複数回答	回答数
ア PTA (保護者負担の体育後援会等を含む)		71
イ 後援会 (PTA会員以外も入会でき)		45
ウ 生徒会		0
エ 特別寄付		5
オ その他		8

8. 運動部活動実施上の問題点

	※複数回答	回答数	%
ア 施設・用具		20	10.4
イ 活動時間		25	13.0
ウ 部員の経済的負担		10	5.2
エ 部員不足		66	34.4
オ 指導者の問題		65	33.9
カ その他		6	3.1

9. 運動部活動をより良くするための方策

	※複数回答	回答数	%
ア 施設・設備・用具の充実		18	9.2
イ 生徒の過重負担の軽減とゆとりの確保		13	6.7
ウ 個人負担の軽減や財源の確保		16	8.2
エ 学校・保護者・地域の協力や共通理解		33	16.9
オ 小中高一貫した指導体制		10	5.1
カ 外部・地域指導者の活用		17	8.7
キ 指導者の適正配置や採用等		59	30.3
ク 指導者養成と研修制度の確立		10	5.1
ケ 教職員間の共通理解		12	6.2
コ その他		7	3.6

10. 体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取組

- ・ 持久力をつける体力づくり
- ・ 全校トレーニング
- ・ 体力・体幹トレーニング
- ・ 朝練習の実施
- ・ 食と睡眠の指導
- ・ 小中一貫で子どもの実態に応じた取組を今後検討

11. 運動に親しむための取組

- 【委員会活動】
 - ・ 昼休み体を動かす企画
 - ・ 球技大会、スポーツ大会の実施
 - ・ 昼休みの体育館の開放
 - ・ スポーツウィークを年2回（朝ジョギング、スポーツビンゴ）
- 【部活動】
 - ・ 文化部でのランニング、体カトレーニングの実施
- 【大会参加に向けて】
 - ・ 全校陸上練習
- 【全校体制で】
 - ・ 放課後持久走、朝ジョギング
 - ・ 放課後体力づくり
 - ・ 全校ロードレース大会、強歩大会の実施
 - ・ 個別に卓球やサッカーなどの活動を支援
 - ・ 清掃活動と並行して持久走を実施
- 【PTA活動】
 - ・ ミニ運動会

Ⅱ-2 中学校

◆中学校における部の種類、部の総数、及び部員数

項目	各数	
部の種類	男子	18 種
	女子	19 種
	総数	19 種
部の総数	男子	399 部
	女子	348 部
	総数	747 部
部員総数	男子	7,468 名
	女子	5,057 名
	総数	12,525 名
一部当りの平均部員数	男子	18.7 名
	女子	14.5 名
	総数	16.8 名

$$\text{※平均部員数} = \frac{\text{部員総数}}{\text{部の延べ総数}}$$

◆中学校における運動部活動数、部員数、平均部員数

部活動名		部数			部員数			平均部員数※		
		男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
1	バレーボール	23	81	104	368	1,256	1,624	16.0	15.5	15.6
2	卓球	51	48	99	948	789	1,737	18.6	16.4	17.5
3	陸上競技	50	46	96	824	672	1,496	16.5	14.6	15.6
4	ソフトテニス	36	49	85	889	1,051	1,940	24.7	21.4	22.8
5	野球	75		75	1,434	27	1,461	19.1		19.5
6	剣道	36	33	69	448	199	647	12.4	6.0	9.4
7	バスケットボール	37	28	65	834	564	1,398	22.5	20.1	21.5
8	柔道	23	20	43	194	78	272	8.4	3.9	6.3
9	サッカー	34		34	1,232	41	1,273	36.2		37.4
10	水泳	15	14	29	134	68	202	8.9	4.9	7.0
11	体操	6	7	13	32	93	125	5.3	13.3	9.6
12	バドミントン	5	4	9	50	49	99	10.0	12.3	11.0
13	ソフトボール		5	5		66	66		13.2	13.2
14	ホッケー	2	2	4	46	22	68	23.0	11.0	17.0
15	新体操		4	4		20	20		5.0	5.0
16	なぎなた		1	1		1	1		1.0	1.0
17	カヌー	1	1	2	10	7	17	10.0	7.0	8.5
18	弓道	1	1	2	9	37	46	9.0	37.0	23.0
19	スキー	1	1	2	7	2	9	7.0	2.0	4.5
20	硬式テニス	2	2	4	8	13	21	4.0	6.5	5.3
21	空手	1	1	2	1	2	3	1.0	2.0	1.5
合 計		399	348	747	7,468	5,057	12,525	18.7	14.5	16.8

Ⅱ-3 高等学校

回答数 35校

1. 部活動の実施状況について

(1) 平日の「中止日」について

	回答数	%
ア 学校で一斉に設けている		
a 学級会・生徒会活動等にあてるため	0	0
b 完全休息のため	0	0
c その他	0	0
イ 一斉ではないが各部で設けている		
a 完全休息のため	18	51.4
b その他	7	20.0
ウ 特に設けていない		
a 今後設ける予定がある	0	0
b 予定はない	10	28.6

(2) 土・日曜日（祝日）の活動について

	回答数	%
ア 活動しないよう取り決めている	0	0
イ 指導者の判断に任せている		
a 両日とも活動する場合が多い	21	60.0
b どちらか活動する場合が多い	13	37.1
ウ 大会等が近い場合は実施している	0	0
エ その他	1	2.9

(3) 定期試験前の活動について

	回答数	%
ア 取り決めがある	35	100
イ 取り決めはない	0	0

(4) 部活動への加入について

	回答数	%
ア 全員加入を原則としている	3	8.6
イ 任意加入としている	32	91.4
ウ その他	0	0

(5) 入部の際の生徒の希望について

	回答数	%
ア 第1希望へ入部させる	35	100
イ 第1希望以外に変更させることもある	0	0
ウ その他	0	0

2. 勤務時間外の部活動について

	※複数回答	回答数	%
ア 勤務時間を超えて活動している			
a 指導者の積極的な姿勢によって		12	34.3
b 生徒の要望が強いため		1	2.9
c 勤務時間内では十分でないため		19	54.3
d その他		3	8.6
イ 勤務時間外は活動をしない		0	0

3. 保護者との連携について

	※複数回答	回答数	%
ア 定期的に連絡会等を実施している		17	26.6
イ 交流会等を実施している		12	18.8
ウ 部活動参観日を実施している		1	1.6
エ 部活動通信等を発行している		12	18.8
オ 意識調査を実施している		4	6.3
カ 特にしていない		12	18.8
キ その他		6	9.4

4. 運動部活動以外のスポーツ活動への参加状況（運動部活動加入者は除く）

	第1学年	第2学年	第3学年	合計
男子	15	15	17	47
女子	13	13	8	34

※組織化され週平均2日以上活動があるもの

Ⅱ-3 高等学校

回答数 35校

5. 地域スポーツ指導者の活用状況について

地域のスポーツ指導者の活用について

	回答数	%
ア 活用をしている	26	86.7
イ 活用していない	4	13.3

運動部活動名	校数	人数	週平均指導日数				報償費支出負担者				
			5日以上	3-4日	1-2日	未満1日	県事業	市町村	単独学校	その他	ボランティア
ソフトテニス	10	11	0	1	7	2	8	0	1	1	1
柔道	7	9	3	2	4	0	8	0	0	0	1
弓道	7	7	1	2	3	1	5	0	0	1	1
剣道	7	7	3	1	3	0	7	0	0	0	0
バスケットボール	6	6	2	0	2	2	6	0	0	0	0
バドミントン	6	6	0	1	4	1	4	0	0	0	2
野球	6	6	5	0	1	0	4	0	1	1	1
サッカー	5	6	1	2	2	1	3	0	2	0	1
バレーボール	5	6	2	3	1	0	2	0	0	0	4
陸上競技	5	6	4	0	2	0	6	0	0	0	0
ハンドボール	4	5	3	1	1	0	5	0	0	0	0
ソフトボール	4	4	1	1	2	0	4	0	1	0	0
卓球	4	4	0	1	1	2	4	0	0	0	0
テニス	3	4	0	0	3	1	3	0	1	0	0
空手道	2	2	1	0	0	1	2	0	0	0	0
体操競技	2	2	0	1	0	1	1	0	0	0	1
レスリング	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	1
カヌー	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
新体操	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
スキー	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
ラグビー	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	88	97	28	17	39	12	77	0	6	3	13
	%		28.9	17.5	40.2	12.4	77.8	0.0	6.1	3.0	13.1

地域スポーツ指導者を活用している上での良い効果

- ・安全面での配慮
- ・技術指導を的確にいただいている
- ・顧問と違う観点で指導してもらえる
- ・技術指導だけでなく礼法指導等を行ってもらっている
- ・女性の指導者ということで女子生徒へのきめ細やかな指導ができる
- ・地域との交流
- ・地域社会と学校の架け橋的役割を担っている
- ・競技力向上において、顧問の足りない部分を補って指導していただき、生徒によりきめ細かい指導を行うことができる
- ・専門ではない顧問が技術指導に悩むことがなくなる

地域のスポーツ指導者を活用する上での問題点や要望

- ・県事業の外部指導者派遣の場合、申請条件が厳しい
- ・年間の派遣回数に限られていること
- ・交通費、宿泊費を負担してもらっている
- ・大会参加時の旅費などを含めた予算拡大をしてほしい
- ・指導者の資質や能力が様々であること
- ・手当に限度があり、指導者に経済的負担をかけている。
- ・教職員との意思疎通が大切
- ・勝利至上主義的指導への懸念
- ・学校の教育に対する理解
- ・教育的配慮不足への懸念
- ・B区分についても幅広く採用してもらいたい
- ・コーチ運用の「ガイドライン」のようなものがあれば説明しやすい
- ・指導観の違い

6. 大会参加経費について

	公費と学校負担	すべて学校負担	学校負担と個人負担	すべて個人負担	その他
県内大会へ参加する経費について	1	1	32	0	1
ブロック大会へ参加する経費について	2	7	21	1	1
全国大会へ参加する経費について	2	10	21	0	0

学校負担の内訳

※複数回答	回答数
ア P T A (保護者負担の体育後援会等を含む)	29
イ 後援会 (P T A会員以外も入会できる)	11
ウ 生徒会	27
エ 特別寄付	2
オ その他	2

7. 運動部活動実施上の問題点

※複数回答	回答数	%
ア 施設・用具	12	16.9
イ 活動時間	6	8.5
ウ 部員の経済的負担	12	16.9
エ 部員不足	20	28.2
オ 指導者の問題	20	28.2
カ その他	1	1.4

8. 運動部活動をより良くするための方策

※複数回答	回答数	%
ア 施設・設備・用具の充実	9	13.4
イ 生徒の過重負担の軽減とゆとりの確保	4	6.0
ウ 個人負担の軽減や財源の確保	15	22.4
エ 学校・保護者・地域の協力や共通理解	9	13.4
オ 小中高一貫した指導体制	5	7.5
カ 外部・地域指導者の活用	4	6.0
キ 指導者の適正配置や採用等	16	23.9
ク 指導者養成と研修制度の確立	2	3.0
ケ 教職員間の共通理解	2	3.0
コ その他	1	1.5

9. 体力向上のために、運動部活動全体の共通事項として行っている取組

- ・体幹トレーニング講習会
- ・外部団体による共通トレーニング指導
- ・冬期に合同トレーニングを行う (1週間放課後1時間)
- ・冬期の合同合宿
- ・教員間の意見交換

10. 運動に親しむための取組

- ・球技大会等の学校行事
- ・学校行事として体育祭、球技大会を行うことが、多少なりとも貢献している

Ⅱ-3 高等学校

◆高等学校における部の種類、部の総数、及び部員数

項目	各数		
部の種類	男子	33	種
	女子	32	種
	総数	35	種
部の総数	男子	319	部
	女子	302	部
	総数	621	部
部員総数	男子	5,417	名
	女子	3,206	名
	総数	8,623	名
一部当りの平均部員数	男子	17.0	名
	女子	10.6	名
	総数	13.9	名

◆高等学校における運動部数、部員数、平均部員数

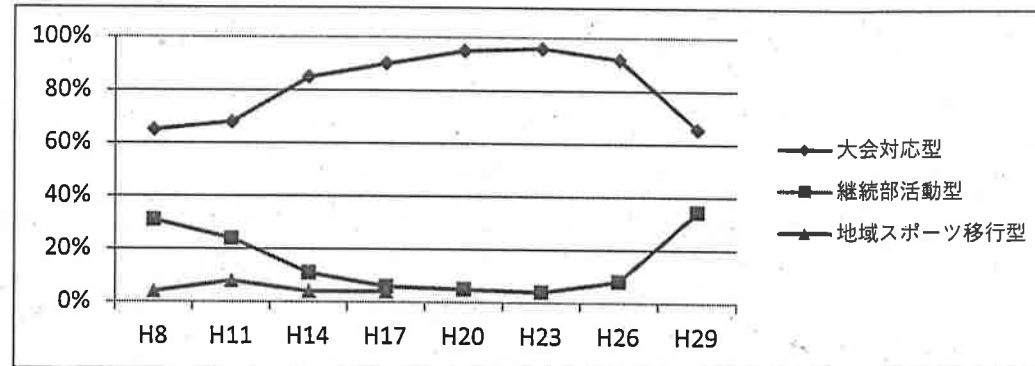
部活動名	部 数			部員数			平均部員数※		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
1 陸上競技	29	26	55	394	247	641	13.6	9.5	11.7
2 体操	4	4	8	15	20	35	3.8	5.0	4.4
3 新体操		3	3		6	6		2.0	2.0
4 剣道	21	18	39	186	112	298	8.9	6.2	7.6
5 柔道	15	8	23	89	28	117	5.9	3.5	5.1
6 弓道	18	18	36	343	292	635	19.1	16.2	17.6
7 相撲	1		1	6		6	6.0		6.0
8 空手道	8	3	11	26	21	47	3.3	7.0	4.3
9 卓球	27	24	51	297	157	454	11.0	6.5	8.9
10 軟式野球	3	2	5	53	9	62	17.7	4.5	12.4
11 自転車	2	1	3	12	2	14	6.0	2.0	4.7
12 登山	4	4	8	73	27	100	18.3	6.8	12.5
13 水泳	15	9	24	64	31	95	4.3	3.4	4.0
14 バスケットボール	24	26	50	550	355	905	22.9	13.7	18.1
15 バレーボール	19	32	51	226	512	738	11.9	16.0	14.5
16 ハンドボール	6	6	12	143	81	224	23.8	13.5	18.7
17 ソフトボール	2	9	11	28	146	174	14.0	16.2	15.8
18 サッカー	24	17	41	856	79	935	35.7	4.6	22.8
19 ラグビー	1	1	2	20	5	25	20.0	5.0	12.5
20 テニス	12	10	22	246	148	394	20.5	14.8	17.9
21 ソフトテニス	26	29	55	414	360	774	15.9	12.4	14.1
22 バドミントン	11	13	24	178	278	456	16.2	21.4	19.0
23 フェンシング	2	1	3	13	13	26	6.5	13.0	8.7
24 レスリング	3	1	4	20	8	28	6.7	8.0	7.0
25 ウエイトリフティング	1	1	2	18	11	29	18.0	11.0	14.5
26 ホッケー	1	1	2	32	23	55	32.0	23.0	27.5
27 ボート	3	3	6	39	26	65	13.0	8.7	10.8
28 ヨット	1	1	2	6	6	12	6.0	6.0	6.0
29 カヌー	2	2	4	31	9	40	15.5	4.5	10.0
30 スキー	1	1	2	9	1	10	9.0	1.0	5.0
31 ダンス		3	3		82	82		27.3	27.3
32 ボクシング	2		2	3		3	1.5		1.5
33 アーチェリー	2	1	3	48	16	64	24.0	16.0	21.3
34 スケート									
35 硬式野球	29	24	53	979	95	1,074	33.8	3.3	20.3
合 計	319	302	621	5,417	3,206	8,623	17.0	10.6	13.9

※ 平均部員数 = $\frac{\text{部員総数}}{\text{部の延べ総数}}$

Ⅲ 結果推移（小学校）

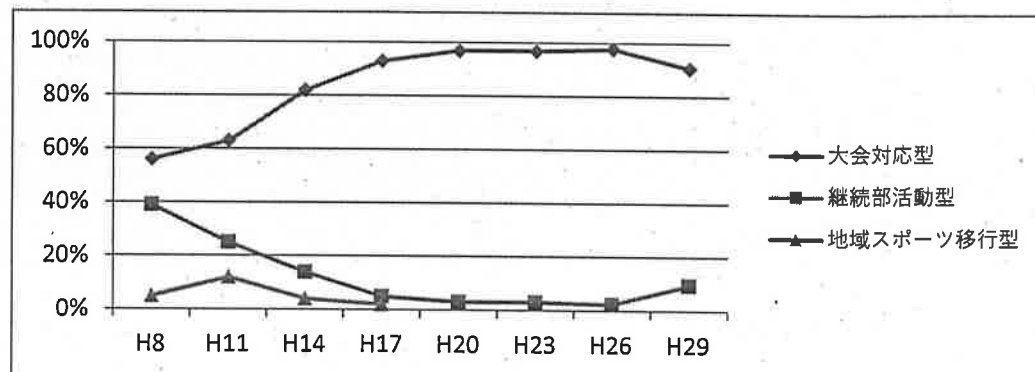
◆小学校における運動部活動（課外活動）の実施校数（延べ数）

	H8		H11		H14		H17		H20		H23		H26		H29	
	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%
大会対応型	680	65	666	68	633	85	533	90	482	95	457	96	393	92	325	66
継続部活動型	328	31	237	24	84	11	35	6	26	5	18	4	35	8	170	34
地域スポーツ移行型	46	4	76	8	25	4	21	4	未調査							



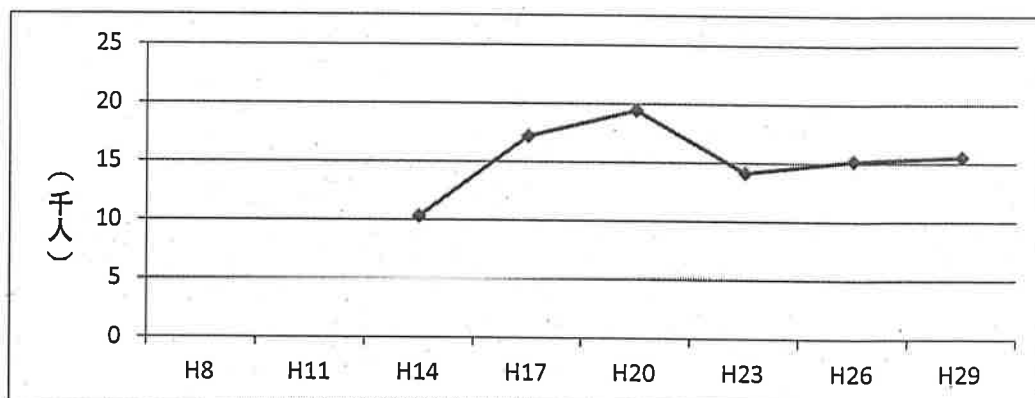
◆小学校における運動部活動（課外活動）の参加児童数（延べ数）

	H8		H11		H14		H17		H20		H23		H26		H29	
	児童数	%	児童数	%	児童数	%	児童数	%	児童数	%	児童数	%	校数	%	校数	%
大会対応型	12,956	56	12,603	63	11,297	82	22,059	93	19,185	97	18,839	97	17,641	98	13,992	91
継続部活動型	9,169	39	5,018	25	1,866	14	1,266	5	676	3	523	3	420	2	1464	9
地域スポーツ移行型	1,223	5	2,286	12	583	4	456	2	未調査							



◆小学校において学校外で行われているスポーツ活動への参加児童数

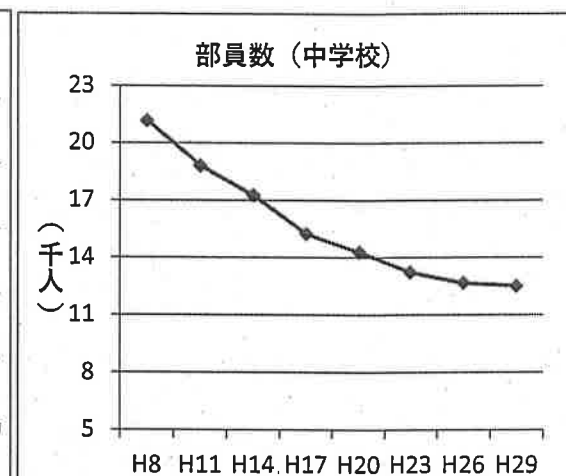
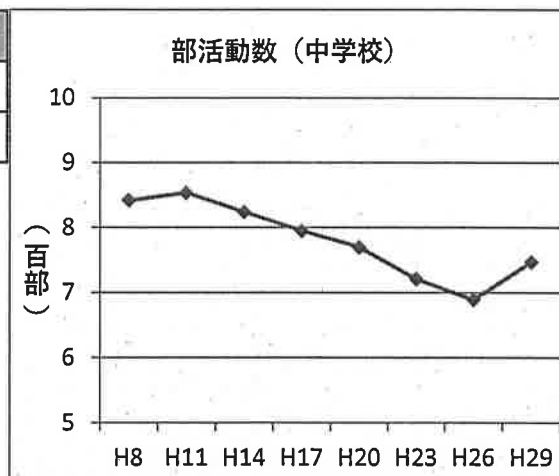
	H8	H11	H14	H17	H20	H23	H26	H29
参加児童数	未調査	未調査	10,329	17,210	19,442	14,144	15,168	15,526



Ⅲ 結果推移（中学校・高等学校）

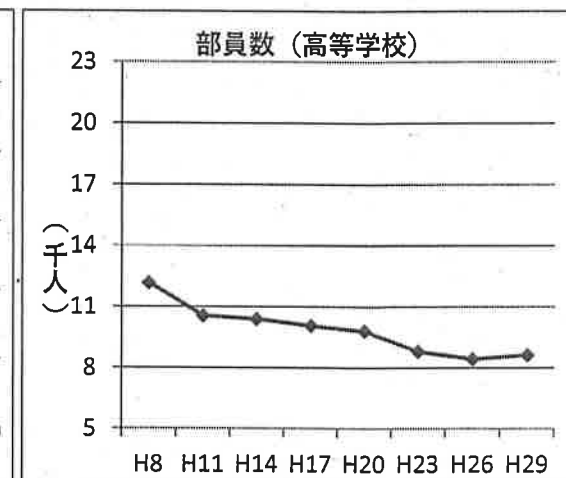
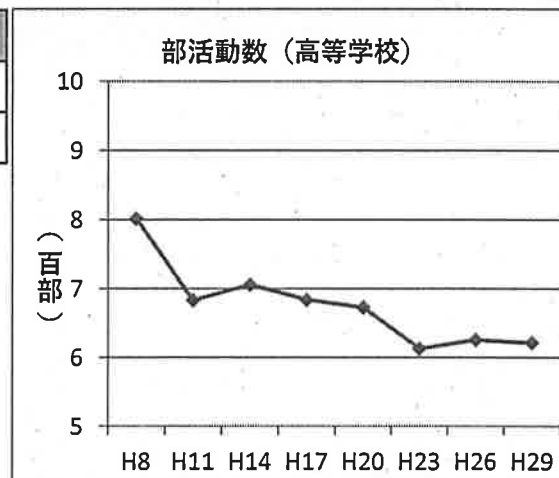
◆中学校における運動部活動の状況

	H8	H11	H14	H17	H20	H23	H26	H29
部活動数	842	854	824	795	770	721	689	747
部員数	21,188	18,805	17,261	15,228	14,297	13,239	12,656	12,525



◆高等学校における運動部活動の状況

	H8	H11	H14	H17	H20	H23	H26	H29
部活動数	801	683	706	684	673	613	626	621
部員数	12,182	10,552	10,399	10,065	9,792	8,804	8,440	8,623



Ⅲ 結果 推移 （ 中学校 ・ 高等学校 ）

◆中学校における運動部活動実施上の問題点 【a】

	H23		H26		H29	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
部員不足	65	33	70	37	66	34
指導者の問題	53	27	51	27	65	34
施設・用具	32	16	29	15	20	10
部員の経済的負担	24	12	15	8	10	5
活動時間	15	8	20	11	25	13
その他	8	4	4	2	6	3

◆中学校における運動部活動をより良くするための方策 【b】

	H23		H26		H29	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
指導者の適正配置や採用	63	31	69	36	59	30
学校地域保護者の連携	40	20	36	19	33	17
施設設備用具の充実	24	12	26	14	18	9
小中高の一貫指導	17	8	11	6	10	5
個人負担の軽減	13	7	17	9	16	8
地域指導者の活用	13	7	8	4	17	9
指導者養成と研修の確立	11	5	6	3	10	5
教職員間の共通理解	10	5	12	6	12	6
生徒の過重負担の軽減	5	3	4	2	13	7
その他	5	2	2	1	7	4

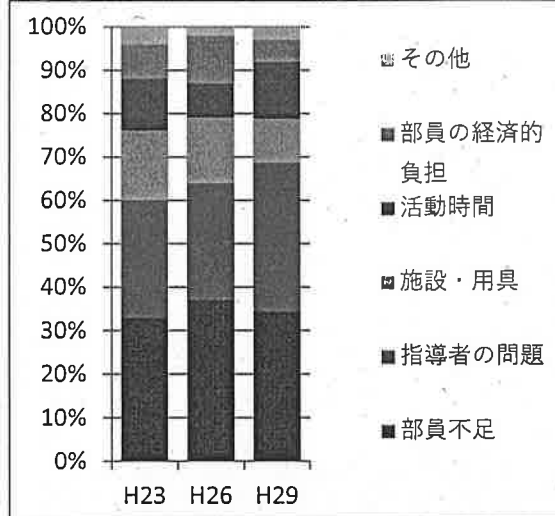
◆高等学校における運動部活動実施上の問題点 【c】

	H23		H26		H29	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
部員不足	28	32	28	34	20	28
指導者の問題	20	23	23	28	20	28
施設・用具	14	16	10	12	12	17
部員の経済的負担	11	13	9	11	12	17
活動時間	10	12	12	15	6	8
その他	3	4	0	0	1	1

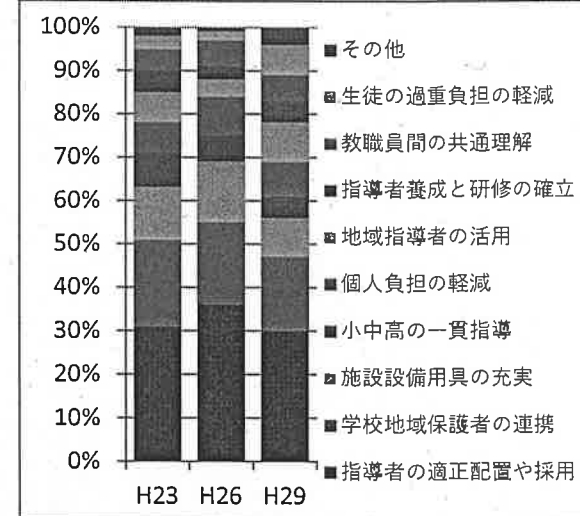
◆高等学校における運動部活動をより良くするための方策 【d】

	H23		H26		H29	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
指導者の適正配置や採用	27	32	27	34	16	24
学校地域保護者の連携	16	19	10	13	9	13
施設設備用具の充実	15	18	12	15	9	13
小中高の一貫指導	7	8	9	11	5	7
個人負担の軽減	5	6	5	6	15	22
地域指導者の活用	4	5	5	6	4	6
指導者養成と研修の確立	4	5	1	1	2	3
教職員間の共通理解	2	2	2	3	2	3
生徒の過重負担の軽減	2	2	4	5	4	6
その他	3	3	4	5	1	1

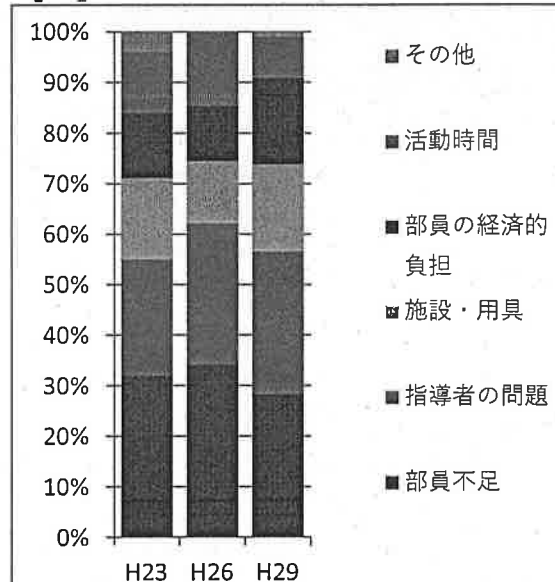
【a】



【b】



【c】



【d】

